

本時案		
学習活動	指導上の配慮事項	評価規準・方法など
<b>目 標</b> (1) 語句・句法を理解し、正確な訳から解法を考えることができる。 <span style="float: right;">【情報分析活用力・論理的思考力】</span> (2) 本文から根拠を読み取り、解法を考えることができる。 <span style="float: right;">【情報分析活用力】</span> (3) 他者と考えを共有し、自分の考えを深めることができる。 <span style="float: right;">【垣根を越える力】</span>		
1 問題を解く。(15分)  2 間違っ問題を確認し、本時の目標を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間内に解くことを意識させる。</li> <li>・本時の問を板書する。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <b>Q 間違っ問題の解法を考えよう。</b> </div>		
3 間違っ問題について、解法を考察・共有する。  4 解法の発表。  5 間違っ問題について、解法を考察・共有する。  6 解法の発表。  7 本時のまとめ。  8 本時の振り返り。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考察に時間がかかりそうなら、少し時間を多めにとる。</li> <li>・考察が難しそうなら、考察の手順をつぶやく。</li> <li>・必要に応じて、追質問や全体への確認を行う。</li> <li>・考察に時間がかかりそうなら、少し時間を多めにとる。</li> <li>・考察が難しそうなら、考察の手順をつぶやく。</li> <li>・必要に応じて、追質問や全体への確認を行う。</li> <li>・生徒のまとめを全体で共有し、個人の振り返りへと結びつけさせる。</li> <li>・本時の振り返りをし、次時の問題演習の手がかりとさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演習ハンドブックの確認。</li> </ul> <p> <u>☆情報分析活用力</u>  <u>☆論理的思考力</u>  <u>☆垣根を越える力</u> </p>